



浦 幌 町

浦幌町は北海道の東側・十勝エリアにあります。
地形はゆるやかな丘陵地と河岸段丘からなり、東は丘陵山脈、南は太平洋に面した南北に長い町で、山林が7割を占めます。
豊かな自然と恵まれた気候のもと、畑作や畜産、漁業が営まれており、“十勝ブランド”とも称される優れた農産物や漁獲物を産しています。
また、公民館活動やスポーツ活動が推進されており、町民自らあらゆる面で「学ぶ」ことに意欲的で、地域活動やサークル活動などが盛んです。近年は町民が主体となり、健康で心豊かに安心して暮らせる協働のまちづくりの取り組みが行われています。



人 口	3,951人／2,134世帯(2026年3月31日現在)
主な名所	■昆布刈石展望台 ■留真温泉 ■うらほろ森林公園 ■道の駅うらほろ
イ ベ ント	■ふるさとのみのり祭り ■ふるさとの夏祭り ■うらほろ物産フェア
特産品	■浦幌の大地ジンギスカン ■森永北海道3.6牛乳 ■とうもろこし ■寝太郎蕎麦 ■いくら ■じゃがいも ■浦幌木炭

交通アクセス
■飛行機／羽田空港⇒とちり帯広空港 飛行機で95分 とちり帯広空港⇒浦幌町 車で60分 バス・JRで100分
■JR／札幌駅⇒浦幌駅 特別急行で180分 帯広駅⇒浦幌駅 普通列車で70分
■自動車／札幌から260km(道東自動車道)(240分) 帯広から50km(60分) 釧路から70km(80分)



昆布刈石展望台



ハマナス (町花、まちなか農園)



模範牧場



うららパーク (デジタル森林浴)

寄 附 対 象 プ ロ ジ ェ ク ト

「まち」「ひと」「しごと」の3つの戦略を基軸とし、浦幌町の特性である第一次産業の強み、若い世代の転入傾向、地域資源の豊かさを生かし、持続可能で魅力ある地域社会の実現を目指します。

浦幌町 企業版ふるさと納税



<https://www.urahoro.jp/administration/?content=451>

寄 附 御 礼

■浦幌町ホームページへの掲載 ■広報誌への掲載 ■感謝状の贈呈(100万円以上)

安心して暮らせる持続可能なまちづくり

人口が減少しても、地域コミュニティや日常生活に不可欠なサービスを維持するための将来を見据えた地域の拠点づくりや、交通・医療・介護・子育てなど生活必需サービスの維持に努めるとともに、防災力・防犯力の向上や交通安全の推進、気候変動対策などに取り組み、すべての町民が安心して暮らせるまちを目指します。

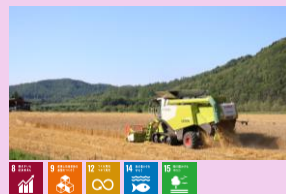
- (1)子育て・福祉・防災で支える安心のまち
- (2)未来へつなぐまちの基盤づくり
- (3)快適に暮らせるまちの環境と生活インフラの充実



地域資源を生かした稼ぐ力の創出

本町の基幹産業である農林水産業の基盤強化と安定化を図るだけでなく、農林水産業を軸に、加工・販路開拓・新産業創出を進めるなど、第六次産業化への展開を強化し、地域資源を最大限活用した高付加価値化を図り地域の稼ぐ力を高めることを目指します。

- (1)地域資源を磨き、稼ぐ力を高めるまち
- (2)一次産業の革新と新しい産業づくり
- (3)まちを支える産業・雇用・人材の持続的発展



多様な人が集い、学び、活躍できる地域社会

若者や女性が活躍できる環境を整備するとともに、都市と地方の交流を深めることで、地域に新たな人の流れと好循環を生み出します。また、本町独自の教育プログラムである「うらほろスタイル」の更なる深化を進め、効果的なPR活動を推進するなど、これらの取組を通じた「うらほろ」の認知度向上を図り、関係・交流人口の拡大を目指します。

- (1)人と人がつながり、育ち合うまち
- (2)多様な人材が輝く、交流と共創の地域社会

